



2024年3月29日

各 位

会社名	株式会社オートバックスセブン
代表者名	代表取締役 社長 堀井 勇吾 (コード：9832 東証プライム市場)
問合せ先	広報・IR 部長 中野 潤 (TEL 03-6219-8718)

オートバックスフランチャイズチェーンパッケージ等の変更に関するお知らせ

当社は、2024年3月29日開催の臨時取締役会において、オートバックスフランチャイズチェーンパッケージおよびロイヤリティ料率（以下、フランチャイズパッケージ等）を2024年4月1日に変更することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. フランチャイズパッケージ等変更の背景

自動車関連業界は、自動車保有台数の減少、カーシェアリングやサブスクリプションサービスの台頭、カー用品のEC化率の上昇、人々のニーズや購買行動の多様化など急速な変化に直面しております。

このような中で当社は、長期ビジョン「Beyond AUTOBACS Vision 2032」において、2032年度に連結売上高を5,000億円とすることを目指し、お客様のニーズや市場の変化を素早く捉えて適応し、事業基盤の強化と成長可能性の高い領域への選択と集中を推し進めております。

しかしながら、前述のような厳しい事業環境下で持続的かつ中長期的成長を実現し、事業環境の変化を上回るスピードで進化し続けるためには、フランチャイズチェーン改革の実行が不可欠と判断いたしました。

2. フランチャイズパッケージ等変更の概要

FC加盟店舗とFCチェーン本部(当社)が共に小売をより一層重視する経営を実現するため、2024年4月1日より、当社からFC加盟店舗への卸売価格を引き下げ、小売に付随するロイヤリティ料率を引き上げます。そして、お客様へ全国均質の高品質なサービスを提供することを目的に、全店舗におけるDXの促進や統一ツールの導入などを進めます。これらにより、FC加盟店舗とFCチェーン本部が真に一体となってお客様接点を増やし、お客様視点で商品やサービスの開発・提供を行うなど、より一層お客様に支持されるFCチェーンへと進化することで、さらなるシェア拡大を図ります。

3. 今後の見通し

本変更に伴い、FC加盟店舗とFCチェーン本部が新たなスタートを切るための準備として、FC加盟店舗が保有している2025年3月期の期初在庫に対して、卸売価格引き下げ後と同水準の価格に合わせる措置を講じます。これによる2024年3月期の業績への影響の詳細は、本日発表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」(https://www.autobacs.co.jp/ja/ir/news/news20240329_2/main/0/link/02.pdf)をご覧ください。

※フランチャイズパッケージとは、フランチャイズ本部から加盟者に対して提供するサービスを総称したもので、経営・運営ノウハウ、商標、ビジネスモデルなどが含まれます。

以 上